

平成29年9月15日

能代市議会議長 武田正廣様

2班 班長 畠山一男

議会報告会実施報告書

- 1 開催日時 平成29年8月21日（月）午後7時00分～8時40分
- 2 開催会場 扇渕地域センター
- 3 参加者数 6人
- 4 出席議員 畠山一男（班長）、安井和則（司会進行者）、藤田克美（報告者）、菊地時子（記録者）、原田悦子、渡辺優子
- 5 報告内容
 - （1）平成28年度 議会の活動状況
 - （2）予算、決算等の審議概要
 - ①平成29年度能代市一般会計当初予算について
 - ②平成27年度能代市一般会計決算及び特別会計決算について
- 6 意見、要望、提言等 別紙のとおり
- 7 その他特記事項（改善点・気付いた点を含む。）
 - ・参加者が少なかった。会場が市東部に偏るなど検討すべき課題もある。今後の開催に当っては、主要課題として検討していくべきではないか。
 - ・参加者の真摯な意見、提言を率直に受け止め、それを議会活動の中でどのように生かしていくのか、議員間で討議していく作風が必要と感じている。
 - ・参加人数によって、話しやすい会場設定にしてもよかったのではないか。
 - ・記録の仕方に課題が残った。

※報告書は班長が開催日から21日以内に議長に提出するものとする。

(1) 議会に関する事項

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
1	天空の不夜城の収納庫について意気込みはどうか。積極的に動いているのか。	交流人口を増やすという思いが今年では表れていたかなと思うが、収納庫については、市に商工会議所から要望が出ているものの、議会としての議論は進んでいない。
2	イオン出店に若い人に待望論があるのは、能代にないものがあるから。柳町のジャスコは撤退しない。商店街も後継者がいない。イオンをもっと使う方法を考えるべきだ。災害の避難所の活用等。	全員協議会でシミュレーションが示され、出店についてゴーサインが出された。それに対して質疑もあった。議会としては今後も議論をしていくことになると思う。
3	イオン出店については、市長によく吟味してお断りしてもらいたい。アクロスで間に合うと思う。収入増につながるかも疑問。第三者機関にシミュレーションをお願いしてもいいのではないか。	

(2) 市当局に関する事項

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
1	東能代駅前の方が買い物難民になるとは思わなかった。常盤、桧山、鶴形の地域から店がなくなった。高齢者が免許を返上し、東能代から二ツ井のいとくに200円バスを利用して買い物に行っている。はまなす号をもっと拡大できないか。店の前に停留所を設置し、アクロスやテラタ、他の商店も持続できるようにすべきだ。	合併時に旧二ツ井町で走らせていた100円バス(シルバーバス)を能代にもということで200円バスが始まった。高齢者の方に歓迎された。市では巡回バス、デマンドタクシー運行に一定の成果があるとしているが、さらに「地域公共交通網形成計画」への移行も見据えている。皆さんの意見が多く出れば早期に実現できるかもしれない。今の声をしっかり受け止めたい。
2	畠町を中心にしてコンパクトシティを構築すべきだ。北高跡地の利活用、旧二小の解体したところに住宅を建てたらどうだろうか。	

番号	意見、要望、提言等の内容	報告会における対応
3	常盤小学校が統合しないのはなぜか。児童にアンケートというのは間違いである。適正規模にすべきである。	小規模小学校のあり方については、30人以下を統合ということで、統合年次は31年から32年を目標として話し合いがなされているが、おおかた父兄たちの判断が優先するのではないか、そのように思っている。

(3) 議会報告に対する質疑

なし